



平成29年度(2017年度)
文章読解・作成能力検定

4 級 D 検定問題

検定日：平成30年(2018年)2月4日(日)

検定時間：60分

開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。

<注意事項>

■受検について

1. 氏名、生年月日、性別、会場名(団体名)、会場番号を、答案用紙のそれぞれの欄に大きく、ていねいに、はっきりと書いてください。
2. 検定開始後に問題冊子を開いて、問題の印刷が不鮮明な部分や、ページの落丁・乱丁などがあれば、手を挙げて監督者かんとくに知らせてください。
3. 問題冊子の余白は自由に利用してください。

■解答について

1. 答えはすべて答案用紙の解答欄に、HB以上の濃い鉛筆、またはシャープペンシルで記入またはマークしてください(ボールペンや万年筆などは使わないでください)。
2. マークはきれいにぬりつぶしてください。間違ってマークしたものは、鉛筆の黒いあとが残らないように消しゴムできれいに消してください。
3. 選択式問題では、問題文で指定された数だけ解答欄の記号をマークしてください。マークの数が指定された数と異なる場合は、採点の対象となりません。
4. 記述式問題で解答の行数が指定されているとき、行数が不足した場合または行数を超えた場合は、採点の対象となりません。
5. 答案用紙を破ったり、汚したりしないでください。
6. 提出する前に消しゴムのカスが残らないように払ってください。



公益財団法人 日本漢字能力検定協会

[不許複製]

年	組	番	氏名

第1問 次の問い（問1・問2）に答えなさい。

（40点）

問1 次の1～5のそれぞれの文で、（ ）内に示されたア～ウのうちから、意味の上でも用法の上でも最も適切なものを一つずつ選びなさい。

- 1 この漢方薬は、毎日（ア 継続 イ 永続 ウ 継承）して飲み続ける必要がある。
- 2 去年初めて行った海外旅行は、私に（ア 生鮮 イ 鋭敏 ウ 鮮烈）な印象を残した。
- 3 あの議員が本当のことを言っているかどうか、（ア 疑わしい イ 危なっかしい ウ いかかわしい）。
- 4 荷物が運べなくて困っている人に（ア 手を合わせた イ 手を貸した ウ 手に手を取った）。
- 5 何度も注意したにもかかわらず、今日もまた門限を破って帰ってきた息子を、（ア 問答無用 イ 言語道断 ウ 天地無用）でしかりつけた。

問2 次の1〜5のそれぞれに、意味の上でも用法の上でも正しいものが続くように、最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つずつ選びなさい。

1 私がこの絵を気に入っているのは、

ア 中央に描かれているネコがかわいい。

イ 動物がたくさん描かれているのが好きだ。

ウ 動物たちがカラフルに描かれているからだ。

2 電車の時間に間に合うように家を出たのに、

ア どういうわけか、乗り遅れてしまった。

イ 遅刻することなく、目的地にたどりつけた。

ウ 駅に着いて、予定通りの電車に乗ることができた。

3 おなかが痛くてうずくまっていた私を、保健委員が

ア 大丈夫かと声をかけてくれた。

イ 先生を呼びに行つてあげた。

ウ 保健室に連れていってくれた。

4 昨日はいつもに比べて宿題が多かったので、

ア 全て終わらせるのに夜までかかってしまった。

イ 夕食後にゲームをする時間はないかもしれない。

ウ テレビを見る時間をいつもより減らしたい。

5 この店のランチタイムでは、コーヒーか紅茶のどちらかが

ア 店から無料で提供している。

イ 無料で料理についてくる。

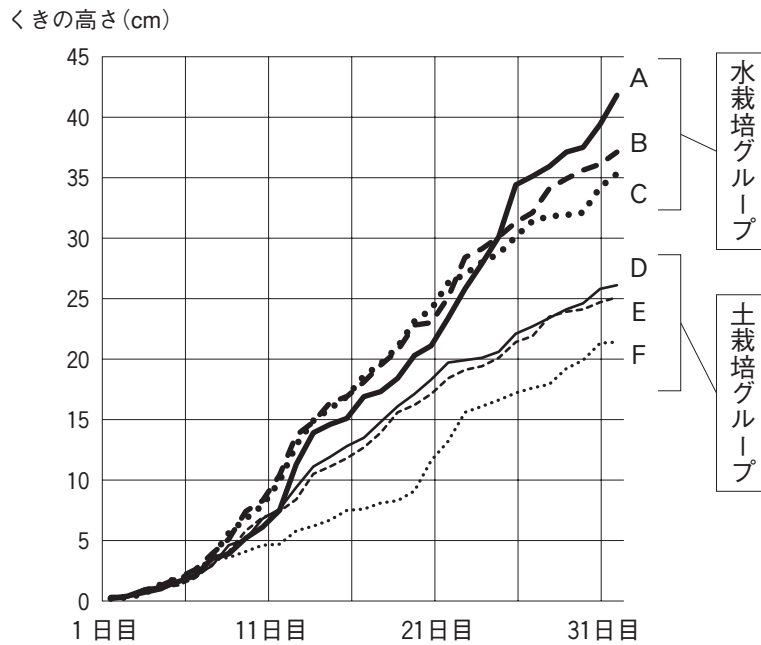
ウ 食後に飲むことをすすめられる。

第2問 次の図は、二つの栽培方法で育てたバジルについて、芽が出てから一か月間のくきの高さ(さいばい)を調べたものです。こ

れを見て、後の問い(問1・問2)に答えなさい。

(20点)

バジルの成長記録



水栽培…養分を含んだ水に根をひたして育てる。
A・B・Cの3株を栽培して観察

土栽培…肥料を混ぜた土に植えて育てる。
D・E・Fの3株を栽培して観察

問1 図から読み取れることとして正しいものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 十一日目に最もくきが短かったものが、三十一日目には最もくきが高く成長している。

イ 土栽培グループに比べて、水栽培グループは、株ごとの成長にばらつきが見られる。

ウ 水栽培グループは、土栽培グループに比べて早くのび、くきも高く成長している。

エ 三十一日目には、水栽培グループのくきの高さが、土栽培グループのおよそ三倍になっている。

問2 次の条件でバジルを収穫しゅうかくするとき、図をもとに言える事柄として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

条件1 くきの高さが二十センチをこえたものを収穫する。

条件2 収穫するのは、くきではなく葉である。

ア 最も早く収穫できるのは、水栽培グループのA株である。

イ 土栽培グループの中には、三十一日目をこえても収穫できないものがある。

ウ 二十一日目には、水栽培グループのすべての株が収穫可能である。

エ 三十一日目に収穫できるものをすべて収穫した場合、水栽培グループの方が、収穫量が多くなる。

第3問 次の文章を読んで、後の問い（問1～問4）に答えなさい。

（40点）

最近では、インターネットで見えるからといって、紙の新聞を読まない人が増えたという。だが、駅の売店でサラリーマンが新聞を買う姿は、毎朝のように見られる。新聞を読む人はまだまだいるということだろう。

①ところで、その紙面の上の方に、「13版」「14版」といった数字があるのに気付いているだろうか。同じ日に発行された同じ全国紙の「〇〇新聞」でも、この数字が違っていることがある。②この数字は一体何なのだろう。

新聞は、新聞社で編集された記事が印刷工場で印刷された後、各地に配送されていく。当然のことながら、工場から遠い地域と近い地域とでは届けるための時間が違う。そのため、新聞社は、各地域に届けるための時間から逆算して、記事の締め切り時間を設定している。この締め切りがいつなのかを表すのが、新聞の上にある数字だ。締め切り時間が早いものほど数字が **A** なる。つまり、「13版」と「14版」では、「13版」がより早い締め切り時間で、「14版」がそれより後の締め切りで書かれた新聞だということだ。③これは何を意味するか。常に、^aというわけではないが、それは「14版」より「13版」の方が、古い紙面だということだ。時には「13版」にあった誤字が「14版」で直されていたり、「13版」にはなかった特ダネ記事が「14版」にだけ載っていたり、といったことがある。

だから、最新のニュースを知りたければ、この数字が **B** ものを買いばいいことになる。たとえば、千葉の自宅から東京の会社に通勤している人が、東京都内に印刷工場を持つ新聞社の朝刊を買う場合、自宅近くより通勤先の東京で買う方が、より新しいニュースを手に入れられる可能性があるということだ。駅の売店で新聞を買っているサラリーマンの中には、そういう人が案外たくさんいるのかもしれない。

問1 傍線部①②③のうち、「文章の中心となる疑問」を述べている文はどれですか。ア～ウのうちから一つ選びなさい。

ア 傍線部① イ 傍線部② ウ 傍線部③

問2 空欄A・Bに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア A新しく B古い イ A古く B新しい
ウ A小さく B大きい エ A大きく B小さい

問3 傍線部a・bはどのような関係ですか。ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 傍線部aの内容を、傍線部bがより具体的に解説している。
イ 傍線部aの内容を、傍線部bで否定している。
ウ 傍線部aで事実を述べ、傍線部bでその事実に対する筆者の考えを述べている。
エ 傍線部aで筆者の考えを述べ、傍線部bでその根拠を示している。

問4 波線部「そういう人」は、本文中でどのような意味を表していますか。ア～ウのうちから一つ選びなさい。

ア 千葉に住んでいて、東京に通勤している人。
イ 印刷工場に近い場所で新聞を買って、より新しいニュースを手に入れようとする人。
ウ 最新のニュースが知りたくて、新聞社の印刷工場がある場所に通勤している人。

第4問

次は、遠方に引っ越しをした茶道部の前任の高橋先生を文化祭に招待する手紙です。これを読んで、後の問い（問1～問4）に答えなさい。

(40点)

①

秋も深まってまいりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。先生が引っ越しをされてから、早いものでもう半年が過ぎました。

さて、先生もご存じのとおり、十一月には私たちの学校の文化祭が開かれます。茶道部では例年通りお茶会を開く予定です。

A

部員一同お待ちしておりますので、
② お越しく下さい。この半年間の私たちの活動の成果を知っていただけたら、うれしいです。

これからますます寒くなってまいります。
③

敬具

十月二十一日

内野理奈

高橋春美先生

問1 空欄①には手紙の頭語が入ります。最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 招待状

イ 拜啓

ウ こんにちは

エ 前略

問2 空欄②にあてはまる最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア なるべく

イ どうしても

ウ ようこそ

エ ぜひ

問3 空欄③に入る内容として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 高橋先生が新しい環境に早く慣れることをお祈りします

イ 高橋先生と文化祭で会えるのを楽しみにしております

ウ 高橋先生もどうぞあたたかくしてお過ごしください

エ 高橋先生の元気な姿をなつかしく思い出しました

第5問 会話の中では、「トウモロコシ」を「トウモコロシ」と言うなど、ささいな言い間違いをすることがあります。

友人がそのようなささいな言い間違いをしたとき、言い間違いを「指摘する方がよい」という意見と「指摘しない方がよい」という意見があります。どちらかの立場に立って、意見文を書きなさい。次の条件を守ること。(60点)

条件1 意見文は、次の順番で二つの段落に分けて書くこと。

第1段落 出来事・体験・知識を述べる。

「友人の言い間違いを指摘すること」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。

第2段落 意見を述べる。

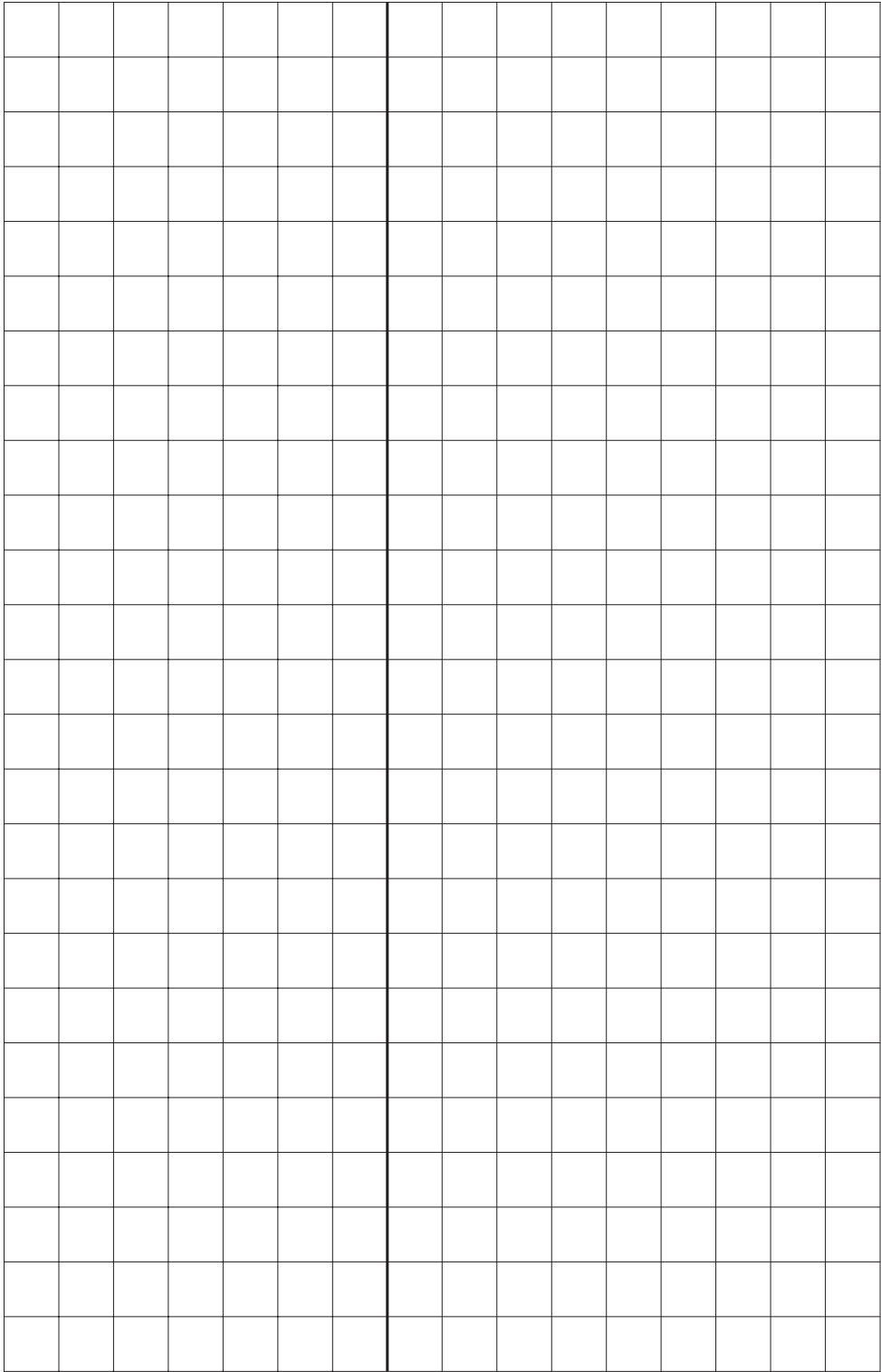
友人の言い間違いについて、「指摘する方がよい」か「指摘しない方がよい」のどちらか、意見を明確に述べる。

条件2 1行25字のマス目に縦書きで、必ず10行以上、16行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭に

きたときは、前行末欄内または欄外にうつてよい。

注意 行数が不足した場合、または行数を超えた場合は採点の対象となりません。

●
下書き用



16

10

検定日・検定を行う時間・問題回収などについて公正でないと
思われる点がありましたら、当協会までお知らせください。

電話番号：0120-509-315 (無料)

受付時間：月～金 9：00 ～ 17：00

(祝日・お盆・年末年始を除く)

※検定日とその前日の土、日はお問い合わせいただけません。

